

マツダブルーザーズ (Host)			栗田工業ウォーターガッシュ (Visitor)		
合計得点	前半	後半	前半	後半	合計得点
			T		
			G		
			PT		
			PG		
			DG		
			計		

レフリー
アシスタントレフリー

マツダブルーザーズ					出身/所属	
#	Pos.	氏名	資格	年齢	身長/体重	
1	PR	加藤 滉紫		23	172/90	専修大学松戸高校 → 天理大学
2	HO	北林 佑介		24	172/104	東海大仰星高校 → 帝京大学
3	PR	高見 優太		28	175/105	神戸科学技術高等学校 → 大阪体育大学
4	LO	西野 嘉修		26	185/94	大阪桐蔭高校 → 中央大学
5	LO	フィル・ポットギータ	E	24	193/106	トゥーンバグラマースクール → クイーンズランド大学
6	FL	武田 知大		23	175/90	尾道高校 → 京都産業大学
7	FL	リチャード・スケルトン	E	24	194/114	パトリックスカレッジ
8	No.8	テビタ・コロアマタンギ	F	31	189/105	ネイランド大学
9	SH	後藤 大		27	166/73	東福岡高校 → 立命館大学
10	SO	後藤 大輔		25	172/73	常翔学園 → 天理大学
11	WTB	中野 豪		23	170/87	常翔啓光学園 → 天理大学
12	CTB	サム・クリステイ	E	33	181/90	ハミルトンボーイズ高校
13	CTB	植松 真吾		29	176/85	貞光工業高校 → 日本体育大学
14	WTB	三好 啓太		35	174/78	松山商業高校 → 帝京大学
15	FB	サキ(山に奇)口銀二郎		25	175/75	大阪桐蔭高校 → 同志社大学
16		永田 亮		24	168/76	長崎北陽台高校 → 同志社大学
17		重信 滉史郎		24	175/100	高鍋高校 → 朝日大学
18		大木 丈典		32	178/120	国学院栃木高校 → 帝京大学
19		徳田 敬登		24	189/90	洛北高校 → 同志社大学
20		芦田 朋輝		24	183/105	名南工業高校 → 愛知工業大学
21		森 悠記		31	165/70	東山高校 → 関東学院大学
22		北島 遥生		24	172/66	常翔学園 → 法政大学
23		ジョー・カマナ	E	28	198/98	フェイザー高校

栗田工業ウォーターガッシュ					出身/所属	
#	Pos.	氏名	資格	年齢	身長/体重	
1	PR	金 亨志		26	177/103	大阪朝鮮高級学校 → 京都産業大学
2	HO	前田 篤志		27	174/102	常翔啓光学園高校 → 帝京大学
3	PR	レズリー・メイキン	E	28	174/112	エドマンズ大学
4	LO	中尾 光男		30	182/105	検見川高校 → 関東学院大学
5	LO	ジェイコブ・エリソン	E	34	189/112	ビクトリア大学
6	FL	佐藤 慶		23	167/91	天理高校 → 天理大学
7	FL	平野 和飛人		28	174/90	明治大学附属中野高校 → 帝京大学
8	No.8	丸山 尚城		23	180/97	茗溪学園高校 → 同志社大学
9	SH	レオン・エリソン	E	30	182/88	ビクトリア大学
10	SO	タマティ・エリソン	F	36	184/97	マナ高校 → ビクトリア大学[NZ]
11	WTB	坂本 英人		24	176/80	御所実業高校 → 京都産業大学
12	CTB	水野 拓人		26	175/88	東海大学附属大阪仰星高校 → 明治大学
13	CTB	トム・イングリッシュ	F	28	187/95	シドニー大学
14	WTB	ベン・ポルトリッジ	A	27	179/85	オークランド大学
15	FB	河野 友希		23	177/80	流通経済柏高校 → 筑波大学
16		栗原 良多		24	178/105	正智深谷高校 → 大東文化大学
17		小山 翔也		23	175/109	新潟工業高校 → 帝京大学
18		出淵 賢史		29	177/115	関西高校 → 帝京大学
19		藤原 慎介		29	180/111	六甲アイランド高校 → 関西学院大学
20	Re.	ワイクリフ・パールー	F	37	194/125	ノーザンビーチースカレッジ
21		本村 旨崇		33	175/79	熊本西高校 → 関東学院大学
22		井出 三四郎		25	178/89	国学院大学栃木高校 → 中央大学
23		菅沼 神兵		27	174/81	横浜修悠館高校 → 関東学院大学

* 背番号の白抜きはキャプテン * 資格は F:外国籍, A:アジア, E:特別 * メンバーは変更になる場合があります。メンバーボードをご確認下さい。

『FOR ALL, FOR EARTH. 日本ラグビー協会は、いつも環境に配慮した活動をめざしています』